

# ツルカメO&E株式会社

1974年創業。大阪市に本社を置き、スーパー銭湯や日帰り温泉施設の運営・設計・コンサルティングを手掛ける企業。全国に直営含め12ヶ所の温浴施設を展開し、「O=オペレーション」と「E=エンジニアリング」の両面から温浴事業を支えるノウハウを持つ。2024年に創立50周年を迎え、業界での豊富な実績がある。

## 【会社概要】

※2025年3月時点

会社名 | ツルカメO&E株式会社  
 本店所在地 | 香川県高松市円座町1060番地  
 本社所在地 | 大阪府中央区瓦町2丁目3-2 第一  
 住建瓦町ビル6階

事業内容 | 公衆浴場及び温浴施設の経営・経営請負等  
 従業員数 | 460名



## 『脱炭素経営を実践している事例紹介』

### 『2024年11月より温室効果ガス排出量可視化ツールを導入』

外部セミナーに参加した際に温室効果ガス排出量可視化ツールを知り、SDGsの活動の一環として導入を検討・決定しました。2024年11月に肥後銀行が提供する「zero-carbon-system 炭削くん」及び2025年1月に中国銀行が提供する「ちゅうぎんGXボード」を導入し、自社が運営する施設での排出量の可視化に取り組んでいます。CO2排出量の可視化を通じて、日々の取組の成果を実感できる状況が実現されていますが、今後の利活用ではそれにとどまらず、電気やガスの使用量削減に繋げていきたいと考えています。削減の取組みとして省エネルギー設備の導入や高効率システムの導入も一案と考えており、それら削減策の実行においては補助金活用なども視野に入れて迅速に取り組んでいきたいです。

### 温浴施設での高効率エネルギー設備導入で省エネを達成

自社が運営する施設「八尾おゆば」において、老朽設備を高効率空調・高効率コージェネレーション（熱電併給）に更新。導入の結果、エネルギー使用量が導入前比で36.3%削減され、省エネルギー・コスト削減を実現しました。この取組みにおいては、旧知のリース会社から情報連携をいただき、平成30年度の『エネルギー使用合理化等事業者支援事業』における補助金（区分Ⅱ 設備単位）を活用しました。



### 環境貢献の推進を通じて地域社会におけるつながりを形成

前述した温室効果ガス排出量の可視化に加えて、様々な環境貢献の取組みを実施しています。例えば、運営施設における廃熱回収システムの設備導入、節水シャワーの利用、節電・省エネ行動の促進、実質的にCO2排出量がゼロである電気を供給するカーボンフリープランの電気需給契約締結、施設内照明のLED化、廃油をリサイクルされた再生燃料の使用、社内業務におけるペーパーレス化、出張回数の軽減、オンライン会議の積極活用等に具体的に取り組んでいます。また、自社の事業として、農産物直売所を併設した温浴施設（アグリ・スパ）を展開しており、地元農家と住民の皆様とのつながり作りへの貢献を目指した取組みも行っています。

自社が事業を行う地域に対して、環境面での貢献をすることはもちろん、地産地消による地域経済活性化への貢献、地元イベントへの参画、コラボ企画の実施などによって、持続的な地域社会の実現に貢献していくことを目指しています。

